

事業番号	11 04 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業費	部局	建設部	課・室	道路建設課
		実施期間	H26 ~	E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保				

1 現状と課題

目指す姿	日常的に有料道路を通行している利用者の経済的負担を軽減する。	
これまでの取組	新和田トンネル有料道路、白馬長野有料道路において、市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる時間帯割引を実施した。	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響等により利用台数が減少したため、今後の事業の利用台数向上が課題。	有料道路は料金徴収期間の満了をもって一般道路化となる。新和田トンネル有料道路は令和4年4月1日に一般道路化となるが、日常的利用者の経済的負担を軽減するため、白馬長野有料道路が一般道路化される令和6年度まで事業を実施する。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	通行料金の時間帯割引の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> 白馬長野有料道路において、市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通行料金から5割引となる時間帯割引を実施する。 	<p>【対象車両】 普通車・軽自動車</p> <p>【時間帯】 6:00~10:00 16:00~21:00 (合計 9時間)</p>	<p>料金所(白馬長野有料道路) 日高トンネルから白馬方面を臨む</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	該当なし		

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	事業の利用台数(百台/月)	台	130	▽	120	→	120	70
2								
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
	前年度繰越	0	0		
	当初予算	26,690	13,892	要求 予算案	4,600 4,600
	補正予算	0	0		
	合計(A)	26,690	13,892	要求 予算案	4,600 4,600
	うち一般財源	26,690	13,892	要求 予算案	4,600 4,600
決算額(B)	16,248				
職員数(人)	1.13	1.13		1.13	

設定理由	<p>県民の有料道路利用を支援するため、市町村等と協力して事業(利用台数)の普及を図る。(令和4年4月1日に新和田トンネル有料道路は一般道路化を予定)</p> <p>白馬長野有料道路における本事業の利用実績から、70(百台/月)以上を目標とする。</p>
------	---

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	11 04 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業費			部局	建設部	課・室	道路建設課	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	有料道路の利用者負担軽減事業費	26,690 千円	13,892 千円	要求 予算案	4,600 4,600 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	通行料金の時間帯割引の実施	負担金	市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる時間帯割引を実施する。		